

2019年7月17日

アンケートにご協力、そして貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
いただいたご意見を参考に、よりよい運営・活動を行っていくために努力してまいります。

※ アンケート対象者 11名、ご提出 10名（項目によって記入がないものがあり、合計が10にならない場合があります）

	チェック項目	はい	どちらかともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか。	7	1	1	・普段の活動を見ているわけではないので、分かりかねます。 ・狭いです。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	6	4	0	
	③ 事業所の設備等は、バリアフリー化等、配慮がなされているか。	1	7	2	
適切な支援提供	④ 子どもと家族のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか。	8	2	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	8	2	0	
	⑥ 放課後等児童クラブや児童館との交流等障害のない子どもと活動する機会はあるか。	1	7	1	・よく知らない。
家族への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	9	0	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を家族と伝えあい、子どもの発達や状況や課題について共通理解ができていくか。	10	0	0	
	⑨ 家族に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	9	1	0	
	⑩ 家族会活動支援や、家族会等の開催等により家族同士の連携が支援されているか。	3	6	0	・利用なし。
	⑪ 苦情、相談への、対応の整備をすると共に、子どもや家族に周知・説明し、迅速かつ適切な対応をしているか。	6	3	0	・利用なし。
	⑫ 子どもや家族との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	8	2	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか。	6	3	0	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか。	10	0	0	
非常時等対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、家族に対して発信しているか。	6	3	0	・よく知らない。
	⑯ 非常災害時の備え、定期的に避難、救出、その他 必要な訓練が行われているか。	2	7	0	・よく知らない。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか。	10	0	0	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか。	10	0	0	

その他、事業へのご意見があれば、ご自由に記載ください。

ご質問等、あればいつでも、あじさいクラブ（685-3388）へお願い致します。

2019年7月17日

アンケートにご協力、そして貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。
いただいたご意見を参考に、よりよい運営・活動を行っていくために努力してまいります。

※ アンケート対象者 46名、ご提出 40名（項目によって記入がないものがあり、合計が40にならない場合があります）

	チェック項目	はい	どちらかともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動のスペースが十分に確保されているか。	27	12	1	・各階の使用の仕方がすてきです。 ・限りあるスペースだが利用者さんのニーズで場所を考えられてると思う。 ・高学年のお子さんの事を考えると少々せまく思えます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。	32	8	0	・いつもすばらしすぎるご対応を頂き感謝です。 ・職員の方の人数が増えたのは嬉しいです。
	③ 事業所の設備等は、バリアフリー化等、配慮がなされているか。	6	27	7	・3階建なので、それを承知の上、利用しているのでOKだと思います。 ・段差や仕方がないのですが階段は気になります。
適切な支援提供	④ 子どもと家族のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか。	38	1	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	39	0	0	
	⑥ 放課後等児童クラブや児童館との交流等障害のない子どもと活動する機会はあるか。	11	24	2	・いろいろな所に出かけられているので、その場は利用されていると思います。 ・？わからない。 ・公園遊びで一般の方とも遊び場を共有できているのでは。
家族への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	37	3	0	
	⑧ 日頃から子どもの状況を家族と伝えあい、子どもの発達や状況や課題について共通理解ができているか。	36	4	0	・十分すぎる配慮までして頂いています。
	⑨ 家族に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	36	4	0	
	⑩ 家族会活動支援や、家族会等の開催等により家族同士の連携が支援されているか。	26	13	1	
	⑪ 苦情、相談への、対応の整備をすると共に、子どもや家族に周知・説明し、迅速かつ適切な対応をしているか。	32	7	0	
	⑫ 子どもや家族との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	38	2	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか。	31	6	2	・花の会新聞やあじさいだよりで伝えてくださっています。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか。	36	3	1	・たまにファイルや実施記録が間違っ入っている。 ・何回も訪問実施記録が他児と入れかわってたりします。
非常時等対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、家族に対して発信しているか。	25	10	3	・マニュアルを知らないので評価が出来ません。 ・この対策をされていて、私が忘れていたらすみません。
	⑯ 非常災害時の備え、定期的に避難、救出、その他 必要な訓練が行われているか。	13	23	1	・どのような訓練をされているのか知りません。 ・わかりません。 ・本人に自覚がないだけで、されているのでは。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか。	31	8	0	・子ども個人の問題で、行きたくないと言う時があります。 ・楽しそうに帰宅してくる子を見て安心して通わせてもらえありがたいです。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか。	37	3	0	

その他、事業へのご意見があれば、ご自由に記載ください。

・いつもありがとうございます。兄妹共にあじさいが大好きです。
・いつもありがとうございます。大好きな仕事を存分に満喫させて頂いている様で、いつも笑顔で帰宅します。これからも宜しくお願い致します。
・まだ利用1回なので、分からない事柄は「どちらともいえない」にチェックさせて頂きました。今後ともよろしくお願い致します。
・いつも楽しく通わせていただいております。
・作業療法士や臨床心理士などの専門の資格を持った方がいて下さるとより心強いです。
・お料理をさせてもらえ、今まで食べられなかったものも食べられるようになったりして、人としての幅が広がっていった気がします。子どもが伸び伸びくつろげる場所になっているようでありがたいです。
・子ども達の立場に立った支援をしていただいております。ありがとうございます。
・いつも丁寧な対応ありがとうございます。

ご質問等、あればいつでも、あじさいクラブ（685-3388）へお願い致します。

2019年

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価

社会福祉法人 花の会 あじさいクラブ
高槻市郡家新町62-13
TEL:072-685-3388 FAX:072-669-8305

		チェック項目	○	△	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		✓	建物の構造上、ご不便・ご心配をおかけしています。配慮・工夫をしながら取り組むように致します。
	2	職員の配置数は適切であるか	✓		運営基準「+1」以上の職員配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		✓	3階建てという構造上、難しい部分はありますが、工夫できるところは改善していきます。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境か。また子どもたちの活動に合わせた空間か。	✓		活動終了後、清掃を行っています。また毎朝、テーブル等の除菌しています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	✓		職員一人ひとり、事業所計画→個人目標を設定し、取り組むようにしています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		✓	評価表のアンケートを配布、集約したものを配布しています。昨年度からの案件で、改善できていない課題もあります。検討してまいります。
	7	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓		自己評価結果は、持ち帰り頂くと共に、問い合わせがあれば提示できるよう準備しています。HPへのアップ方法については検討中です。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		✓	決算報告、活動報告を総会、法人広報紙などで外部に発信はしていますが、現在、第三者による外部評価は行っていません。今後、検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓		毎月第2火曜の午前中を職員会議・職員研修の時間としています。人権、法制度、支援について等、幅広い設定を行うようにしています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	✓		アセスメント、保護者の方々からお聞きしたことなどを分析し、職員間で意見交換を行い、支援計画を作成するようにしています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		✓	行動の状況を図るために、客観的に、複数の職員間で意見交換をしながら状況の把握をするようにしています。
	12	個別支援計画には、児童発達支援・放課後等デイサービスのガイドラインの発達支援、家族支援、地域支援で示す支援内容から、一人ひとりに応じた項目が選択され、支援内容が示されているか	✓		ガイドラインを意識し、計画設定を行うようにしていますが、一人ひとりに応じた支援内容になっているか、方向性を確認、適時、振り返りが行えるように注意いたします。
	13	個別支援計画に沿った支援が行われているか	✓		個別支援計画を共有化し、活動するようにしています。ただ、「個別支援計画」だけを重視するのではなく、細やかな配慮が出来るよう心掛けてまいります。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓		午前中、児童発達支援の利用者の方がいない時を中心に、活動についての話し合いをしています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		✓	その時の状況…希望、天候でプログラムは臨機応変に対応するようにしていますが、偏りもあります。検討します。
	16	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓		長期休暇時は、時間があるので、外出等、普段の活動で出来ない取り組みを行います。
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓		一人ひとりの目指すべき目標、課題についてご本人、ご家族、職員間で意見交換し、計画を作成するようにしています。
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓		毎朝、職員朝礼を行い、前日の報告、留守電、メールのチェック、利用者の出欠、連絡事項、送迎について等 確認を行っています。

	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	✓	送迎終了時間が遅くなり、その日のうちに打合わせが出来ないことがあります。緊急事対応等漏れが無いようにしています。細かな報告等は翌日の朝礼で共有しています。
	20	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓	活動内容、活動の様子、支援について等、記録を残しています。支援の検証、モニタリングへつなげています。
	21	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	✓	定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っていますが、まだ意見集約が不十分な部分があり、取り組み方を検討します。
関係機関や保護者との連携	22	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓	児童発達支援管理責任者だけでなく、現場担当者も参加するようにし、できる限り複数名で参加するようにしています。
	23	母子保健や、子育て支援関係者、学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	✓	保護者の方のご協力により、スムーズに行えていると思います。事業所サイドで、漏れ落ちがあり、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	✓	現在、医療的ケアが必要な子どもの受け入れはありません。受け入れる際には、適時、ご相談しながら取り組みます。
	25	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓	相談支援事業所との連携はできているように感じます。保育所、こども園とは、保護者の方を介することが多いですが、見学・意見交換等も行っています。
	26	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	✓	福祉事業所に移行された方について、活動の様子を見学、担当職員の方とお話をする機会を作りました。必要に応じてスムーズな移行が行えるようバックアップします。
	27	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓	子育て総合支援センターでの研修、外部講師を利用しての人権研修等を実施いたしました。今後も、計画的に研修を行ってまいります。
	28	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓	外出時には、交流する機会がありますが、現在、あまり機会を作れていません。まずは同法人内のさくらクラブ等との交流する機会を検討していきます。
	29	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	✓	自立支援協議会、障がい者団体の連絡会等、参加しています。また地域のイベント、行事にも機会があれば参加することもあります。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓	懇談や、状況によってその都度、電話、送迎時などで伝えるように心がけています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	✓	ご家族の皆様のお話を聞かせいただき、一緒に考えていこうと思っていますが、一人ひとりに十分な対応ができていないと感じています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓	ご利用時に説明、また書面の変更がある際には、説明するようにしています。
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓	職員間でも話し合いを行い、また研修等を行うことで、専門性の向上を図り、的確な助言が出来るよう、今後とも取り組んでいきます。
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓	「花の会」の様々な活動をご案内していますが、事業所単位での定例会は現在、年に1度の開催になっています。実施回数、交流事業のあり方について検討していきます。
	35	個別支援計画を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から計画の同意を得ている。	✓	ご家族、ご本人のご意見を伺いながら、個別支援計画を作成、交付。懇談時等にご意見をお願いしています。また、計画の変更、修正について、随時受け付けております。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓	いただいたご意見、ご要望については適時、職員間で共有化し対応するようにしていますが、全体への周知については充分行えていない部分があると感じます。今後の取り組み方を検討します。

非常時等の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓	花の会ニュースや、あじさいクラブ便りを発行し、事業所のこと、花の会の活動等、お知らせするようにしていますが、不定期発行になっており申し訳ありません。
	38	個人情報に十分注意しているか	✓	配布物のミスがあり、ご迷惑をおかけすることがありました。原因を考え、反省し、このようなことがないように取り組みます。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓	一人ひとりに向き合う事、寄り添う事、心と心が通い合う支援、働きかけを心掛けています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓	地域の施設に行かせていただくことはありますが、事業所主催のイベントは現在行っていません。どのように開かれた事業所にしていくのか、検討していきます。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	✓	左記マニュアルの他に、(ガイドラインに即した)業務マニュアルを整備しています。実用性のあるものにするため、定期チェックを行います。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	✓	年間4回の避難訓練、また水消火器を使用した訓練も年1回以上実施しています。様々な災害を想定し、訓練を行うようにしていますが、実施内容の確認、検討を継続していきます。
	43	事前に服薬や、予防接種、てんかん発作等の状況を把握している	✓	ご利用時にご提出いただいている、「調査書」を参考にし、状況の把握に努めています。症状の変化や年齢による服薬の変更等がありましたら、お知らせください。
44	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓	定期的に人権研修を行うと共に、法人の虐待防止委員会へ出席。毎年、職員の意識についてアンケートを実施、集約し全体確認しています。	
45	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	✓	虐待防止・身体拘束マニュアルを整備しています。個別支援計画においても、記載しておりますが「切迫性、非代替性、一時性」の三原則を堅持し、万が一拘束を行う必要があった場合は必ずご相談します。	
46	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	✓	食物アレルギーの方には、適時対応しています。通院等で、新たに分かった等、ありましたらお知らせください。	
47	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	✓	事故報告、ひやりはっと報告を事業所内で共有し確認するようにしています。	

○・・・概ねできていると思いますが、引き続き検討していきます。

△・・・不十分な部分があり、検討していきます。

この事業所アンケートの件につきまして、ご意見等 ございましたら、あじさいクラブ (072-685-3388) 管理者：中川 まで、お願い致します。